

重点景観計画

■ 明礬温泉地区温泉湯けむり重点景観計画の目的と位置づけ

別府市は、他の都市では見ることの出来ない湯けむりが日々立ち昇る豊かな自然景観を有する観光温泉都市です。そのなかでも明礬温泉地区(以下「本地区」という。)は、温泉の成分を固形化した湯の花を製造するために建てられる藁・茅葺きの湯の花小屋が独特の景観を形成している別府市を代表する温泉観光地です。

本地区は、既に重点景観計画を策定している鉄輪温泉地区と併せて、平成24年に「重要文化的景観」に選定されました。生活の中に温泉があり、温泉により生まれた文化を大切にし、保護していく本地区においてもさらなる良好な景観の形成を重点的かつ先導的に進めるため、「明礬温泉地区温泉湯けむり重点景観計画」(以下「本計画」という。)を策定しました。これにより平成24年9月からすべての建築物の新築をはじめ、行為によっては届出が必要となりました。

本計画では、湯けむり景観の保全・育成を行うことにより、観光資産として活かし、魅力ある地域づくりを進めることを目的としています。



■ 景観形成の目標

将来像:

自然の恵みにいだかれた湯の花の郷「みょうばん」

■ 重点景観計画の区域【面積 約20.8ha】

